

## 10年後に安心して生活できる町をつくるために

たてしな“ずく”りの会では、平成29年4月から町の現状を知るためにグループワークを行っています。平成28年11月に行われた懇話会のグループワークの中で出た4つの目標とする町「①誰もが気軽にあいさつ・声掛けができる安心な町」「②自分を開けっぴろげにでき、皆にやさしい町」「③支えあいの中から安心して、希望をもって生きられる町」「④老若男女・0歳～100歳まで仲良く暮らす町」について現状を把握するために必要な情報をグループワークで出し、情報の掘り下げ・確認を行っています。



町全体の0歳～100歳までの老若男女を対象としているので、情報は膨大で、時間がかかる作業ですが、情報を整理し、優先順位の高いものから取り組んでいけるように話し合いを重ねています。

安心して生活できる地域づくりには10年かかると言われています。たてしな“ずく”りの会が平成28年12月に発足して、もうすぐ1年になります。すぐに成果の出る活動ではありませんが、住民の皆さんの力がなければ進められるものではありません。一人でも多くの住民の方が地域づくりに関心をもって、一人一人ができることをやっていかれるように、たてしな“ずく”りの会のビジョンである「支えあい自ら輝く地域づくり」に向けて、協議を進めています。

## 「広報たてしな」に 広告 を出しませんか？

立科町では、地域経済の活性化を図るため、民間企業等の広告を有料で掲載していますので、是非ご活用ください。

この枠(4分の1ページ)に5,000円/1回で掲載ができます。

お問合せ先 企画課企画振興係まで